

胃がん・大腸がん検診二次精密検査医療機関選定基準

	胃がん検診	大腸がん検診
必須条件	上部内視鏡検査の実施機関であること。	全大腸内視鏡検査の実施機関であること。
	更新登録希望にあつては、「消化器がん検診委員会指定講習会」の受講が5年間に 3回以上あること。 注1：指定講習会は年1回開催 注2：地区医師会等主催の講演DVD使用の勉強会は、指定講習会に出席したものと見なす。	
選定パスの要件 (①、②のどちらかに該当すれば可)	①日本消化器内視鏡学会指導施設 ②付加ポイント11点以上	①日本消化器内視鏡学会指導施設 ②付加ポイント10点以上

付 加 項 目	胃がん検診ポイント	大腸がん検診ポイント
*1)京都府消化器医会会員	3	3
*1)日本消化器内視鏡学会 または 日本消化器がん検診学会の会員	3	3
*2)電子スコープの使用	1	1
*2)内視鏡自動洗浄機の使用	1	1
直近3年の上部(下部)内視鏡検査年間平均症例数	12~24=1 25~49=2 50~74=3 75~99=4 100以上=5	10~19=1 20~49=2 50以上=3
*3)過去の上部(下部)内視鏡検査症例数	1,000以上=1 2,000以上=2	300以上=1 1,000以上=2 2,000以上=3
直近3年の上部(下部)悪性疾患年間平均診断数	1~4=1 5~9=2 10以上=3	1~4=1 5~9=2 10以上=3
前年の全国がん登録事業への届出	有=3	有=3
*3)前年の講演会、研修会等への出席	5~9回=2 10回以上=3	5~9回=2 10回以上=3

*1)携わる医師のうち該当者があればポイントを加算します。日本消化器内視鏡学会並びに日本消化器がん検診学会の会員の方は、それぞれの学会の会員番号の記載が必要です。

*2)製造会社名、販売名または製品略称と購入年月日の記載が必要です。

*3)携わる医師のうち該当者があればポイントを加算します。

「前年の講演会、研修会等への出席」については、出席された月日の記入が必要です。

注)選定基準を満たしている医療機関であっても、選定委員会での協議の結果、登録不可となる場合があります。